

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原子力災害時の避難 計画について	5月21日の県発表でP A Z (5キロ圏内)の住民
	が避難する際、避難先までの移動時間がU P Z
	(30キロ圏内)の住民が行政の指示に基づかず自主
	的に避難した場合には、全体では最長128時間30分
	(約5日半)、対策をとった場合約70時間(約3日
	弱)かかり、女川町は最長80時間(3日と8時間)、
	対策後78時間50分(3日と6時間50分)かかるとの
	見解が出ました。
	(1) 原子力災害時避難経路阻害要因調査での
	避難時の問題点と対策についての説明を求めま
	す。
	(2) 阻害要因調査では複合災害時の想定はなさ
	れていますか。
	(3) 想定する原子力災害は福島原発事故の経験
	も踏まえ、メルトダウンした福島原発事故と
	同等の事故認識になっていますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 者 高 野 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 新型コロナウイルス 感染症対応地方創生臨時 交付金の活用について	(1) 新型コロナ臨時交付金の本町への交付限度額 と事業計画はどうなっていますか。
	(2) 第2次追加交付金も予算化されたので無駄な く利用すべきではありませんか。
	(質問の相手：町長・担当課長)